

資料 3

○ その他参考資料

令和4年度の事業報告及び決算見込み

## 1 令和4年度 事業報告

### これまでの経過

※赤文字は、前回の第1回総会(R4.10.3開催)以降の実績です。

令和4年度	内容	実施主体
7月4日	第2回準備委員会開催	県、市町村、県漁協、関係機関
8月24日	第3回準備委員会開催	県、市町村、県漁協、関係機関
10月3日	大分県実行委員会設立総会・第1回総会開催	県、市町村、県漁協、関係機関
10月11日	リレー放流(1回目) 佐伯市(佐伯市立松浦小学校 57名)	実行委員会
10月17日	大会テーマ等の公募開始(R5年1月13日まで)	実行委員会
10月22日 ～23日	大分県農林水産祭でのPR (大会記念オリジナル保冷バッグ配布)	実行委員会
11月8日	リレー放流(2回目) 日出町(日出町立日出小学校 59名)	実行委員会
12月16日	第1回幹事会開催	県、開催市、県漁協、関係機関
1月15日	第1回杵築市農林水産祭でのPR	実行委員会
1月17日	大会テーマ等審査委員会設置	実行委員会
1月31日 ～3月3日	大会テーマ等 第1回 審査委員会	実行委員会
2月14日 ～24日	第2回幹事会(書面開催)	県、開催市、県漁協、関係機関
2月25日	リレー放流(3回目) 国東市(市内の親子25名)	実行委員会
3月17日 ～28日	実行委員会第2回総会(書面開催)	県、市町村、県漁協、関係機関
3月27日	大会テーマ等 第2回 審査委員会(予定)	実行委員会

## 令和4年度実行委員会事業報告

### I. 実行委員会運営事業

#### (1) 実行委員会

##### ○設立総会・第1回総会【済】

日時 令和4年10月3日(月) 13:30~14:50

場所 レンブラントホテル大分2階二豊の間

出席 委員62名

内容 [設立総会] 第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会の設立  
第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会会則  
[第1回総会] 第43回全国豊かな海づくり大会基本構想  
第43回全国豊かな海づくり大会開催地  
令和4年度事業計画及び収支予算

##### ○第2回総会

日時 令和5年3月17日(金)~28日(火)

場所 **書面開催**

内容 第43回全国豊かな海づくり大会計画骨子【暫定版】(案)  
令和5年4~6月に最低限執行が必要な事務的経費

#### (2) 幹事会

##### ○第1回幹事会【済】

日時 令和4年12月16日(金) 13:30~14:20

場所 大分県水産会館5階大会議室

出席 幹事26名

内容 第43回全国豊かな海づくり大会基本計画(骨子)

##### ○第2回幹事会【済】

日時 令和5年2月14日(火)~24日(金)

場所 **書面開催**

内容 第43回全国豊かな海づくり大会計画骨子【暫定版】(案)  
令和5年4~6月に最低限執行が必要な事務的経費

## II. 企画運営・広報事業

### 1. 大会テーマ、キャラクターコスチュームデザイン、大会ロゴマークデザインの募集

#### (1) 募集概要

募集目的：令和6年秋季に本県で開催を予定している「第43回全国豊かな海づくり大会～おんせん県おおいた大会～」を県内外へ広く周知するとともに、開催の機運を高めるツールとして活用するため。

募集期間：令和4年10月17日～令和5年1月13日

応募条件：全国公募（制限無し）

募集内容：（1）大会テーマ  
（2）めじろんの大会専用コスチュームデザイン  
（3）大会ロゴマークデザイン

#### (2) 募集結果

応募総数	テーマ				コスチュームデザイン				ロゴマークデザイン			
	先催県実績				先催県実績				先催県実績			
1,556 作品	第42回北海道: 246件				第42回北海道: 145件				1,052 作品			
	第41回兵庫県: 3,082件				第41回兵庫県: 2,076件							
	第40回宮城県: 1,342件				第40回宮城県: 768件							
応募人数	1,098 人				1,016 人				989 人			
県内・外別	件数	割合(%)			件数	割合(%)			件数	割合(%)		
県内	854	54.9			800	78.0			754	71.7		
県外	702	45.1			225	22.0			298	28.3		
属性別	件数	県内			件数	県内			件数	県内		
		県内	県外	割合(%)		県内	県外	割合(%)		県内	県外	割合(%)
小学生未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学生	505	505	0	100	584	583	1	100	519	518	1	99.8
中学生	139	120	19	86.3	304	171	133	56.3	201	177	24	88.1
高校生	148	122	26	82.4	62	28	34	45.2	52	28	24	53.8
大学生	13	10	3	76.9	4	4	0	100	38	4	34	10.5
専門学校生	6	0	6	0	10	0	10	0	33	0	33	0
一般	745	97	648	13.0	61	14	47	23	209	27	182	12.9
年齢別	件数	割合(%)			件数	割合(%)			件数	割合(%)		
10歳未満	11	0.7			7	0.7			7	0.7		
10代	796	51.2			955	93.0			815	77.5		
20代	35	2.2			9	0.9			45	4.3		
30代	81	5.2			17	1.7			35	3.3		
40代	88	5.7			14	1.4			31	2.9		
50代	91	5.8			11	1.1			32	3.0		
60代	192	12.3			7	0.7			48	4.6		
70代	219	14.1			4	0.4			35	3.3		
80代	42	2.7			1	0.1			4	0.4		
90歳以上	1	0.1			0	0			0	0		

### (3) 審査状況

#### 1) 審査委員会の設置（令和5年1月17日）

中立かつ公正な審査を確保するため、「審査委員会」を設置し、審査を実施していく。全3部門を共通の審査委員が一体的に審査する。

#### 〈審査委員会構成員〉

区分	所属名	役職名	氏名	備考
水産	大分県漁業協同組合	参事	新川 哲浩	
水産	大分県魚市場連合会	会長	山上 誠二	
学識	大分県造形教育研究会	会長	林 淳一郎	
学識	大分県立芸術文化短期大学 美術科	准教授	西口 顕一	
行政	企画振興部広報広聴課	審議監兼 広聴広報課長	渡辺 修武	
行政	農林水産部漁業管理課	審議監兼 漁業管理課長	高野 英利	委員長

#### 2) 審査スケジュール

日程	項目	内容
令和5年		
1月13日 ～27日	事務局事前審査	・募集要項に反する作品（記載必須事項の未記載等）を除外
1月31日 ～3月3日	第1次審査（審査委員会）	・各審査委員が個別に審査を実施
3月27日	第2次審査（審査委員会）	・第1次審査通過作品の中から入賞候補作品を選定
5月	幹事会	・入賞作品案決定（最優秀1作品、優秀2作品、佳作3作品）
6月	実行委員会総会	・正式決定

## 2. リレー放流事業

県漁業協同組合及び市町村等と連携し、児童による稚魚の放流等を県内3カ所で実施し、大会に向けて機運の醸成を図るとともに、地元の水産業や環境問題について理解を深めてもらった。

	第1回リレー放流	第2回リレー放流
実施日	令和4年10月11日	令和4年11月8日
場所	佐伯市公設地方卸売市場鶴見市場	日出町マコガレイ中間育成施設
内容	佐伯市立松浦小学校 1～6年生児童(57名)を対象に実施 ①イサキの稚魚300尾の放流 ②鶴見で漁獲した魚介類のタッチプール ③漁船(まき網)見学	日出町立日出小学校 3年生児童(59名)を対象に実施 ①マコガレイの稚魚300尾の放流 ②マコガレイ稚魚のエサやり体験 ③城下かれいの話、海洋プラごみの話
その他	事前授業として、9月22日に佐伯市の水産業の話、海洋プラごみの話、干物七輪焼き体験を実施	



第1回リレー放流の様子



第2回リレー放流の様子



	第3回リレー放流
実施日	令和5年2月25日(土)
場所	国東市役所会議室、平床漁港
内容	リレー放流のほか、海のことを楽しく学べる企画も入れた「ゆたかな海体験教室」として、国東市内の小学生とその保護者(10組25名)を募集して実施。 ① 国東産タコの宇宙食開発トークショー ② 「チリメンモンスター探し」ゲーム ③ ・つくり育てる漁業の話 ・マコガレイの稚魚2,000尾の放流



第3回リレー放流の様子

【令和5年2月25日開催の「ゆたかな海体験教室」募集チラシ】

**チリメンモンスターをさがせ!**

チリメンとは、「チリメンモンスター」属の魚類で、青いめしやの中に入っている小さな生き物たちを指します。  
チリメンとは、いかに魚類の名称、その特徴、生活環境、生態などについて学ぶための体験教室です。  
※チリメンモンスター(通称「チリメン」)はまじらひ田原産の魚の血腫腫瘍です(区分別産 第523968号)

きみは何しゅるい  
みつけられるかな?

親子で楽しむ!

国東のタコを宇宙に!  
うみ

おさかな放流体験!  
ほうりゅうたいけん

何のおさかなを  
放流するかは、  
当日まで  
お楽しみ!

わたしの  
これまでの  
とりくみを  
紹介します!

爆走SAKI

**ゆたかな海**  
たいけん きょうしつ  
**体験教室**

2.25(土) 9:30~12:10

参加無料 要申込み

**10組限定!!**

※1組あたり最大3名までお申し込みいただけます。  
※応募多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。

イベント内容 詳細なスケジュールは裏面をご覧ください

- ① 爆走SAKIによる国東産タコの宇宙食開発トークショー
- ② チリメンモンスターを探そう!
- ③ おさかな放流体験 ※全国豊かな海づくり大会のリレー放流の一環として実施します。最後に、全体の集合写真の撮影を行います
- ④ おおいたの地魚弁当を食べよう!

日時 2023年2月25日(土) 9:30~12:10

場所 国東市役所2階 202会議室 ※お車でお越しの場合は、市役所駐車場をご利用ください

参加費 無料

対象 国東市内の小学校に通学する児童及びその保護者 10組 ※1組あたり最大3名まで

申込方法 右記QRコードを読み込み、電子申請フォームからお申し込みください。  
応募多数の場合は抽選となります。当落結果は2月8日(水)までにメールにて通知しますので、受信制限設定をされている場合は、「@pref.oita.lg.jp」を受信できるようにしてください。

その他 本イベントは「第43回全国豊かな海づくり大会～おんせん県おおいた大会～」の関連行事として開催するものです。

申込期間  
2月3日(金)17:00まで

お問い合わせ：第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会事務局（大分県農林水産部漁業管理課内）TEL 097-506-3923

### 3. 大会PR・情報発信事業

#### (1) イベント等における大会の機運醸成活動

大会開催の周知と機運醸成を図るため、イベント等で大会PRを実施した。

実施日	令和4年10月22日(土)～23日(日)
場所	大分県農林水産祭 別府公園 (水産コーナー)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魚食普及などを目的としたアンケートに回答していただいた先着500名を対象に、大会記念オリジナル保冷バッグを無料プレゼント。</li> <li>・「おおいた県産魚の日」のPRメッセージと簡単レシピ動画への誘導QRコードを表示することで県産魚の消費拡大(歩く広告塔効果)を狙った。</li> </ul>



実施の様子



大会記念オリジナル保冷バッグ

実施日	令和5年1月15日(日)
場所	第1回杵築市農林水産祭 (杵築市健康福祉センター)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場内で「チリモン(ちりめんモンスター)探し」ゲームを実施したほか、「おおいた県産魚の日(毎月第4金曜日)」の周知チラシや魚料理のレシピ集などを配布。</li> <li>・ブースを訪れていただいた多くの親子連れのお客様に、豊かな海づくりの重要性や大会当日までのイベント予定などについて周知を図った。</li> </ul>



出展ブースの様子

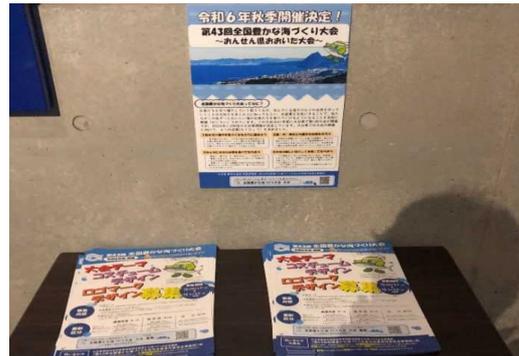


「チリモン探し」ゲーム

実施日	令和4年12月8日(木)～
場所	大分マリーナパレス水族館「うみたまご」
内容	・大分県産魚（かぼすブリ、かぼすヒラメ等）の展示と合わせて、大会PRポスターの展示や大会テーマ等の募集チラシを配布。



大分県産魚の水槽



ポスター等展示の様子

(2) 各種広報媒体を活用した情報発信

広報誌やラジオ、TV、SNS等の各種広報媒体を活用し、大会情報を広く発信した。

発信時期	媒体名	内容
R4年11月～ R5年1月	県広報誌 新時代おおいた(11月) 県政だより(新聞各紙11月) 県FaceBook、Twitter(12月、1月) 県政ラジオ番組(1月)	・大会テーマ等の募集
R4年12月13日	大分朝日放送「5スタ」	・大会情報の発信 ・大会テーマ等の募集

## 2 令和4年度 収支決算（見込）について

### 令和4年度 収支決算（R5.3.17時点見込）

自 令和4年10月3日  
至 令和5年3月31日

#### 1 収入の部

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差引	摘要
1 負担金	2,212,500	2,212,504	4	大分県からの負担金 預金利息（4円）
合計	2,212,500	2,212,504	4	

#### 2 支出の部

（単位：円）

項目	予算額	決算額	差引	摘要
1 実行委員会 運営費	738,500	644,173	94,327	会議費（実行委員会、 幹事会）等
2 企画運営・ 広報費	1,474,000	1,164,644	309,356	大会テーマ等募集、 リレー放流、大会PR 活動等
合計	2,212,500	1,808,817	403,683	

収 入 2,212,504円

支 出 1,808,817円

繰越金 403,687円